

かぜ	さと	風早自治会だより
風の郷		第 5 号
		平成20年2月1日発行

まちづくり協議会

1 協議会の目的

地域住民と関係各機関との連絡協調体制の確立を図り、健康と希望にあふれ、明るく住みよい地域づくりをめざす。

2 19年度事業内容

- ①市民が憩う「ふれあい散歩道」づくり
風早干拓の南側護岸の路傍・法面約800mに松の苗木を植える。
- ②「ふれあい散歩道」の環境整備活動
案内板設置・除草作業等

3 役員

役職	氏名	備考
会長	岡本 文雄	中3区
副会長	坂 信行	灘5区
〃	砂原 正司	南2区
理事	上川 一水	上区
〃	北藤 博之	向2区
〃	中村 昌典	東3-1区
〃	岩崎 和仁	中3区
〃	要田 良弘	灘3区
〃	植向 省三	東1-1区
〃	日浦 昭博	南2区
〃	吉田 裕	南2区
〃	中平 好昭	わらびヶ丘区
会計	二宮 康成	中2区
監事	横田 文江	向3区
〃	郷原 典美	東2-1区

風早小学校区まちづくり協議会規約

(名称)

第1条 この会は、風早小学校区まちづくり協議会（以下、「協議会」という。）と称する。

(事務局)

第2条 協議会の事務局は、会長宅に置く。

(目的)

第3条 この協議会は、地域住民と関係各機関との連絡協調体制の確立を図り、生涯学習のまちづくり活動を推進することにより、明るく住みよい地域づくりに資することを目的とする。

(事業)

第4条 この協議会は、前条の目的を達成するため東広島市生涯学習推進本部と連携し、次の事業を行う。

- (1) 地域の生涯学習の振興
- (2) まちづくりの事業
- (3) 関係各機関との連携
- (4) その他目的達成のために必要な事業

(構成)

第5条 協議会の構成は、地域の各組織の代表者（以下「委員」という。）及び自発的な参加者をもって構成する。

(役員)

第6条 協議会に、次の役員を置く。

- | | |
|---------|-----|
| (1) 会長 | 1 名 |
| (2) 副会長 | 2 名 |
| (3) 理事 | 若干名 |
| (4) 監事 | 2 名 |
| (5) 会計 | 1 名 |

(役員を選出)

第7条 役員は、委員が互選する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第9条 本会の会議は、会長が必要と認めたとき招集する。

- (1) 会議は、会長が招集し議長となる。
- (2) 会議は、委員の過半数以上の出席によって成立するものとする。
- (3) 会議の議決は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長が決するものとする。

(経費)

第10条 協議会の経費は、補助金、寄付金、その他の収入をもって充てる。

附 則

この規約は、平成18年5月21日から施行する。
平成19年3月31日一部改正



「ふれあい散歩道」現状風景

部会活動報告

防災防犯部

「風早子どもを守る会」のぼり旗を新しくしました。

平成19年度子ども見守り活動支援モデル事業の実施団体に指定され、広島県警から支給された「のぼり旗」が台風などにより破損しました。そこで、12月中旬、蛍光オレンジ色の新しい「のぼり旗」に取り替えました。



河内町での東広島市総合防災訓練に参加

8月23日（木）河内町入野の広島空港流通工業団地を会場として開催され、風早自治会から「自主防災風早」の防災委員7名が参加しました。地震や台風災害を想定した救助訓練・救急車の搬送訓練が行われました。

東広島自衛消防隊競技会に参加

11月9日（金）高屋のマツダスポーツグラウンドを会場として行われ、風早自治会は『自主防災風早』の防災委員3名が消火器の部の競技に参加しました。この競技会は、事業所の従業員及び自主防災組織の構成員の初期消火技術の向上、自主防災体制の確立及び防災意識の高揚を図ることを目的としたものです。

体力が必要な競技会で、初参加で戸惑うことが多くありました。

自主防災リーダー育成研修に出席

12月15日（土）東広島消防局で開催され、風早自治会『自主防災風早』より4名が参加しました。

自分たちの地域は自分たちで守るという自主防災組織の役割を図るために、災害時の対処法や災害への構えの講義と図上訓練が行われました。

教育文化部

長いすづくり

風早小学校では、地域まるごと福祉学習推進協力校として、地域の人々とふれ合う体験活動を通して、生活の知恵や技術を学び、協力してよりよい生活を築こうとする態度を養うことを目標に、さまざまな教育活動が行われています。



その一環として、12月5日(水)に5年生が「長いす作り」をしました。風早小学校区青少年育成会議・遊友クラブ・くらしの応援隊・風早小PTAが協力して作業の応援をしました。

こので板を切るのも、ドリルで穴をあけるのも、かなづちで釘を打つのも子どもたちは初めての経験で、最初は、怪我をしないかとハラハラする場面が多く見られましたが、次第に子どもたちも道具の使い方に慣れ長いすを完成させました。



11日(火)には、ニス塗り、大人が4人座ってもびくともしない見事な長いすが8脚完成しました。子どもたちは、苦労しただけに喜びが大きいようでした。学校では、今後、校庭の藤棚の下に置いて、来校者に利用してもらう計画とのことです。

メタセコイヤ文化祭 イルミネーション点灯式

学校と地域を結ぶ行事として、学校、保護者、地域が一体となって取り組むことにより、さらに連携を図り、相互理解を深めることを目的に、“つながれ心 はばたけ未来へ”のテーマで、メタセコイヤ文化祭が開催されました。

12月8日(土)のイルミネーション点灯式では、地域の方と4年生の児童による安全マップの発表、『風早の子どもたちへ』の参加者全員での合唱を行い、カウントダウンによるイルミネーションの点灯をしました。イルミネーションに照らされ浮かび上がるメタセコイヤの木と体育館がとても綺麗でした。

その後、～みんなの『夢』をのせて～というテーマで、それぞれの夢を書いたメッセージカードを風船に取り付け、夜空に飛ばしました。



メタセコイヤ文化祭 作品展示会

風早小学校の児童・保護者、風早幼稚園・保育所の園児、そして地域の皆様の作品、約650点を12月8日～18日の3日間、風早小学校の屋内運動場に展示しました。土居社中の皆様のお茶席も設け、750名の入場がありました。

展示作品は絵画、書道、陶芸、手芸、写真、民芸品など多岐にわたりました。

年々作品数も増え作品内容もどんどんすばらしいものになっていると思います。今後もより一層学校、保護者、地域が連携し、この文化祭が盛り上がっていくことを願います。



環境福祉部

「ふれあい弁当」サービス 123食 配食

12月5日(水)風早東集会所に於いて高齢者への配食サービスを行い、高齢者の方々にとっても喜んでいただきました。

対象者は77歳以上で一人または二人世帯の方、献立は昨年同様「カキ飯」と「紅白なます」とし123食作りしました。調理はボランティアと女性会が、配食は民生委員と福祉協力員が担当しました。今年度は3月にもう1回予定しています。

散乱ごみ撲滅キャンペーン ゴミ回収に180名参加

風早自治会19年度第2回散乱ごみ回収を11月25日(日)に行いました。



早朝より多数の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。この美しい状態を続けていき、『ポイ捨て』のない地域づくりを目標に、みんなで頑張っていきたいと思います。

次回の散乱ごみ清掃活動は、3月9日(日)を予定しています。皆様のご協力の程よろしくお願ひします。

11月25日の散乱ごみ清掃活動の実績

参加人数	約180人
燃えるゴミ	74袋(約148kg)
燃えないゴミ	38袋(約114kg)
有害ゴミ	1袋

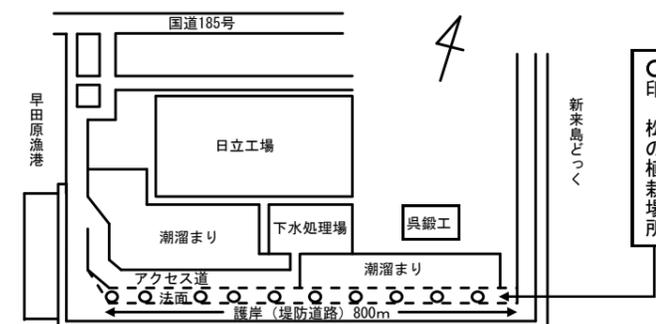
今後の行事予定

市民学習会・PTA教育講演会

開催日	平成20年2月24日(日)
受付	13:30～
講演	14:00～15:30
演題	『豊かなことば 豊かな心』
講師	井尾 義信(元RCC放送局アナウンサー)
場所	風早小学校屋内運動場

まちづくり協議会 松の植栽作業

実施日時	平成20年3月2日(日) 午前9時から(少雨決行)
集合場所	早田原漁港
作業内容	風早干拓の南側護岸の路傍・法面約800mに松の苗木を植える。
持参物	水を入れたペットボトル2本・スコップ (持参可能な方)



散乱ごみ撲滅キャンペーン

開催日	平成20年3月9日(日)
時間	8:30～(1時間程度)
集合場所	各地区の区長及び衛生推進委員の指示に従ってください。
活動方法	各地区から散乱ごみを分別収集しながら風早小学校に向う。
持参品	火ばさみ・手袋・タオルなど。
備考	粗大ゴミや処理困難なゴミは収集しないでください。 家庭ごみは出さないでください。 雨天の場合は中止し、小雨の場合は決行します。



前号の訂正とお詫び

平成19年度 風早自治会収支予算書の収入の部の合計額の記載に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

正	1,702,500	誤	1,200,000
---	-----------	---	-----------